

### 亀田郷土地改良区

新潟県新潟市江南区東早通1丁目2番25号  
〒950-0148 TEL 025 (381) 2131 FAX 025 (382) 6756  
ホームページ http://www.kamedagou.jp

発行責任者 五十嵐 修平

東部地区 事務所	亀田出張所 381-7586 ☎382-9339	西部地区 事務所	石山出張所 286-4816 ☎286-2340
南部地区 事務所	横越出張所 385-2018 ☎385-4833	事務所	鳥屋野出張所 244-3778 ☎243-1230
事務所	曾野木出張所 280-6101 ☎280-6218	北部地区 事務所	大形出張所 273-1754 ☎270-0222
事務所	両川出張所 280-2130 ☎280-3856	事務所	大江山出張所 276-2381 ☎277-5521

● 亀田郷土地改良地区シンボルカラー ● 農地 ● 水をイメージ



組合員 4,810人 : 横越 963 / 大江山 740 / 亀田 737 / 両川 440 / 曾野木 471 / 鳥屋野 296 / 山湯 226 / 石山 359 / 大形 578 平成20年4月1日現在

## 国営亀田郷農業水利事業完工式・シンポジウムを開催



国営亀田郷農業水利事業の完工を記念し平成20年11月11日に県土連ビル(中央区長湯)において完工式典と記念シンポジウムが行われました。

式典には国会議員をはじめ農林水産省、新潟県、新潟市、土地改良区関係者らおよそ160名が出席し、親松排水機場の完工を祝いました。その後、「田園型政令都市における今後の展開」をテーマに伊藤忠雄新潟大学教授の進行で内村重昭北陸農政局長、篠田昭新潟市長、五十嵐修平亀田郷土地改良区理事長が参加し座談会が行われました。(座談会の内容については次ページ以降参照)

親松排水機場は昭和23年に建設された栗ノ木排水機場に代わり昭和43年に運転を開始し、亀田郷地域の農業と生活を守ってきました。しかし、完成から40年近くが経ち、老朽化と地盤沈下の影響を受け排水能力の低下が問題となっていました。

そのため、北陸農政局では平成14年度より国営亀田郷農業水利事業に着手し、親松排水機場の隣に新しい排水機場を建設することとなりました。この間、工事は順調に進み、平成17年度には建屋が完成、18年度にはポンプの据え付け工事や水路整備、除塵機などの関連設備の工事が始まり、平成19年3月に通水式が行われ運転が開始しています。旧排水機場の建物や施設は取り壊され、跡地は公園などに整備されます。

### 親松排水機場

親松排水機場は昭和23年に建設された栗ノ木排水機場が新潟地震で被害を受けたために、昭和43年に建設され、運転を開始しました。運転後は亀田郷地域の農業と生活を長年守り、農業の近代化、新潟市の発展に貢献してきました。しかし建設から40年が経過し、設備の老朽化やポンプの異常停止、維持管理費の増加等が問題となり、排水機能の維持が困難になってきました。

そこで、北陸農政局では平成14年度より国営かんがい排水事業「亀田郷地区」に着手し親松排水機場の更新を行ってきました。新しい排水機場は親松排水機場の隣に建設されました。工事は順調に進み平成17年度には建て屋が完成、平成18年度にはポンプの据え付け工事や水路整備、除塵機などの関連施設の工事、平成19年3月に通水式が行われ運転を開始しています。親松排水機場に設置されているポンプは排水能力60m<sup>3</sup>/sを有する常時用ポンプ(2,400mm)2台と洪水用ポンプ(2,200mm)2台です。これらのポンプは低振動・低騒音型で住宅地が多い周辺環境に配慮されています。なお、旧親松排水機場の建物や施設は取り壊され、跡地は公園として整備され、今年度事業が完了します。

亀田郷地区は水稻をはじめ、ホワイト阿賀、十全なす、女池菜といった新潟市の園芸銘産品や梅、梨、長芋など多種多様な農産物が生産されています。また都市部と隣り合わせで多くの人口を抱えています。親松排水機場には農業生産や農業経営の安定だけでなく、大雨時の宅地等の湛水被害の防止など災害からの予防等の役割を担っていくことが期待されます。



### 臨時総代会で新監事を選出

平成20年12月19日臨時総代会にて、監事任期満了に伴う監事総選挙を執行し、新監事を選出しました。平成21年1月13日に第1回監事会を開催、総括監事に佐藤繁穂さんを選出いたしました。



左から：大野春樹さん(第二監事：両川)、佐藤繁穂さん(総括監事：亀田)、小林進さん(第一監事：大江山)